

基礎プログラムを学んだこと

C107205A 結城 翔

最初の頃プログラムは、全く分かりませんでした。授業を必死に聞き、頑張ってレポートをやっていました。だけど段々後になっていくにつれて難しくなっていき一人では、できなくなってきました。でも私には、優しい友達がたくさんいるのでみんな優しく丁寧に教えてくれました。私が、友達を頼り過ぎたら自分でやった方が自分のためにならないと言われました。みんな優しい友達だと思いました。この様な感じで、前期は頑張ってきました。だけど後期からは、自分で頑張ってやっていきたいと思い頑張りました。

後期から CGI や、hash 配列、def_endなどを学びました。最初の頃は、CGI について分かりませんでした。けども西村先生のページや授業で、西村先生の話を聞いているうちにわかりました。けれどもラジオボタンやチェック BOX は、良く分かりませんでした。実行しても動かなくエラーがでてこなかったの何が間違っているのか分かりませんでした。前期に友達からいろいろと聞いていたので今回は、一人でやると決めました。だけれども、わからないのもダメなので、友達に聞きました。そしたら友達は、分かりやすく教えてくれました。その友達は、毎日頑張って学校でやっているからいろいろなことがわかるんだなと思いました。私もその友達を見習おうとしたけれどつて行けませんでした。

hash 配列、def_end は、普通のプログラムだったので、前期で行なった method を利用していろんなプログラムを作りました。毎週毎週時間を多く取られたので、あまり遊ぶことが出来なかったのですが、なんとか友達の力を借りてレポートを作ることが出来ました。

一年間プログラムを作っていて思ったことは、とにかく中身を理解していないとプログラムが動かないということが分かりました。ひとつひとつのコマンドや変数も合っていないと動かないので、確認することの大切さを知ることができました。

この情報基礎プログラミングを学んで、将来、会社などで、何かの企画書を作る時に、いかに商品売り込むか、消費者に買ってもらえるかを考える力、プレゼンテーションをする力を身に付けるという自信を得るきっかけになったと思います。